



エス！エス！エスディージーズ
SDGs



問 / 企画デジタル課SDGs推進室
(☎ 58-2220 FAX 58-2291)

のみSDGs
ホームページ

目標 13 気候変動に具体的な対策を

13 気候変動に
具体的な対策を



気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう

残さず食べることもSDGsに貢献できるのだ～



できることから始めましょう！

気候変動の現状とは？

気候変動における地球の温暖化が問題となっています。私たち人間が生活する上で発生させている二酸化炭素の増加や森林破壊が地球温暖化の要因となり、記録的な大雨や大規模な干ばつが世界各地で増加しています。

「もったいない」を意識して食品ロスを削減

「食べることができたのに廃棄される食品」いわゆる「食品ロス」が世界的な問題となり、世界全体で年間13億トンの食べられる食料が廃棄されています。

日本の食品ロスは年間約612万トンも発生し、国民一人当たりで換算すると、毎日お茶碗1杯分の食料を捨てていることになります*。

食べ物を捨ててしまうのは、もったいないだけでなく、捨てられた食べ物を焼却処理することで二酸化炭素が排出され、地球温暖化の要因となる温室効果を助長させます。

食品ロスを減らすために、必要な分だけ買い、食べる分だけ作るなど、誰でもできることがあります。ほかにも、家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている人に届ける「フードドライブ」の取り組みも、食品ロスを削減することにもつながります。私たち一人一人ができることから始めてみませんか？

*出典／農林水産省・環境省調べ、FAO、総務省人口推計（2017年）

10月は食品ロス削減月間です

フードドライブを実施します <社会福祉協議会と協働開催>

フードドライブとは、家庭で余っている食品を持ち寄り、必要としている方々に届ける運動です。

日時・場所 **10月8日(土) 9時～12時** → ふれあいサイクルセンター

23日(日) 10時～12時 → 辰口福祉会館



お持ちいただきたい食品の要件

- ・未開封のもの
- ・賞味・消費期限まで1か月以上あるもの
- ・常温保存可能なもの

お持ちいただきたい食品

米、菓子、缶詰、調味料、インスタント食品、レトルト食品、フリーズドライ食品、乾麺、飲料

食べ物を無駄にするのはもったいない！

いただきものだけど多くて食べきれないもの、うっかり買いすぎってしまったものなど、ご家庭にありませんか。

食品ロスを減らすために、一人一人ができることから始めましょう！



問い合わせ

生活環境課 (☎ 58-2217 ☎ 58-2292)

社会福祉協議会 (☎ 58-6200 ☎ 58-6250)

ご寄附いただいた食品は、社会福祉協議会「くらしサポートセンターのみ」を通して、支援を必要としている方や子ども食堂などにお配りします。

